



月刊 まつなみ

平成20年
August
8月号
No.106



写真：医事課 加藤 康昭

問
い
か
け
に

笑
顔
で
答
え
る

心
が
け

医療法人 蘇西学生会 理 念

私たちは、地域住民の皆様に、安全で質の高い医療・福祉を効率的かつ継続的に提供する

基本方針

私たちは、地域中核病院を有する法人として、医療環境の変化に対応した質の高い保健・医療・福祉サービスの提供を通して、地域社会と共に発展をめざします

私たちは、患者様や利用者の方のプライバシーを守るとともに、権利を尊重し、根拠に基づいた医療・福祉サービスを提供できるよう努力します

私たちは、経営の安定と組織の活性化を図ることにより、職員の仕事が追いつくとともに、職員の生活が安定し向上するよう努力します

し	早	あ	早	あ	小	あ	大	む	け	だ	お	あ	毎
ぼ	く	さ	く	さ	さ	す	き	ら	さ	ん	と	さ	朝
り	っ	っ	っ	な	な	な	な	さ	は	だ	と	が	毎
や	咲	っ	っ	咲	咲	咲	咲	き	ん	い	お	毎	朝
	け	ぼ	っ	っ	っ	っ	っ	し	し	は	は	朝	咲
赤	咲	咲	み	咲	ぼ	花	ぼ	五	ろ	ふ	き	の	咲
も	け	く	は	く	み	か	み	つ	四	え	の	う	く
	か		か	か	は	は	は	つ	つ	て	う	と	

あ
さ
が
お

目 次

- 地域医療と脳卒中
- カプセル内視鏡
8月のお知らせ
- 外来基本診療体制

松波総合病院ホームページ

<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>

音声コード業務系AP対応システム

薬袋・薬剤情報システムに音声コード作成機能 松波総合病院に導入

全国初、特定医療法人 蘇西厚生会 松波総合病院（病院長 山北宜由）と社会福祉法人日本盲人会連合（会長 笹川吉彦）、日本視覚障がい情報普及支援協会（理事長 溝口さとし）並びに（株）トーショー（代表取締役社長 大村司郎）では、視覚に障害のある方に対する説明責任として業界としては初めて、調剤支援システムから音声コードによる薬剤情報提供が可能なシステムを開発・導入しました。

音声コードによる情報提供は、国・自治体等を中心に普及が促進されているところですが、Word文書からの音声コードの作成のため、一般印刷・通知文書等では活用されていましたが、プライバシー情報を管理している業務系システムでは対応できませんでした。

情報通信（IT）の発達により、個々人のプライバシー情報は、コンピュータにより管理され、データベースから情報処理された個人情報紙文書にて配信されており、従来の視覚障害者への情報媒体である点字・音声テープ等では、データベースとの連動が図れないため、社会システムから見放され、情報入手できない社会環境にありました。そこで視覚障害者への情報保障を行うためには、業務系コンピュータシステムに搭載することが求められておりました。

本音声コード対応薬剤情報発行システムは、（株）トーショーから病院・調剤薬局様へリリースされます。

今後、日本視覚障がい情報普及支援協会では、社会福祉法人日本盲人会連合と連携し、国・自治体から発信するプライバシー情報はもとより公益企業から発信されている電気・ガス・電話料金請求書、金融機関の通帳等の業務系システムに、音声コードライブラリーの導入を促進し、社会システムから見放されているプライバシー情報の保障環境を整備する運動を展開します。

当面の活動としては、社会保険庁の年金記録・国税庁の税金、自治体における各種税金・健康保険支払請求書・各種証明書・選挙人通知書等への導入を求め、公益企業への導入促進へと広がっていく計画です。

■お問合せ■

日本視覚障がい情報普及支援協会

東京都新宿区高田馬場1-9-23

東京都盲人福祉センター

電話 03(3208)5023

e-mail info@javis.jp

URL http://www.javis.jp

参考資料

(仕組み解説)

1. 音声コード基本システム

Word文書データを音声コードに変換。ひとつの音声コードで約800文字を記録。音声コードをWord文書の右下に自動生成して文書と一緒にプリントアウト。活字文書読み上げ装置で即時に音声で読上げを致します。このページの右下の四角いコードが音声コードです。この中に文章が格納されています。音声コードの作成は、Word文書を音声コードに変換するソフトが無償で提供されているので、誰でもが簡単にローコストで即時に作成、提供できます。活字文書読み上げ装置は、日常生活用具の対象機器として視覚障害者が購入時、市町村への申請により補助が受けられます。

2. 松波総合病院 音声コード対応薬剤情報発行システム

システム構成



■システムに関するお問合せ■

株式会社トーショー

〒144-0033 東京都大田区東糞谷3丁目13番7号

[TEL] 03(3745)1331 (代表)

のっけから失礼な表題にしてしまったかもしれません。しかし、呼吸器内科を専門とするものにとって、呼吸器疾患の専門性がどれほど知られているのかは非常に気になるところです。呼吸器疾患とは、肺・気管支及びその周囲にある臓器に起こる疾患の総称です。非常に多くの疾患があり、バラエティに富むのも特徴です。

一方、珍しい病気ばかりでなく非常に多くの患者様がくる生まれ、命を落とされる病気もあります。たとえば、肺癌。日本人の死因の第1位は癌で、その癌の中の死亡率第一位はこの肺癌です。現在増加が続いています。そしてCOPD（慢性閉塞性肺疾患）。耳慣れない病気かもしれませんが、主に長年の喫煙が原因で呼吸困難に至る病気です。近い将来、全世界の死因の第3位になることが予想されています。日本でも増えつつあります。喘息も増えています。ただし、喘息による死亡（喘息でも下手をすると死ぬのです！）は最近の治療の進歩で減少しています。肺炎は人類のいまだ克服せざる疾患です。さらにいえば、肺結核も減少を続けているとはいえ、先進諸国の中で日本は依然として患者数は多く、忘れてはいけない疾患です。結核といえばその親戚の菌による非結核性好酸菌症とゆう結核と似て非なる病気もあり、これは結核とは逆に増加してきています。

以上あげた疾患は何れも、専門的な対応を要する重要な疾患でありながら、決して珍しくありません。そして、適切な治療を行えば昔に比べ良くなる可能性ができています。先にあげた全ての疾患（排菌結核以外）は当院において対応可能で、最新の治療ガイドラインや研究結果に基づいた専門的治療を日進月歩更新させながら提供させていただきます。

2週間以上続く咳や痰。血が混じった痰。歩く時や階段を昇るときの息切れなどを感じましたら、症状を軽く考えず、医療機関を受診して下さい。もちろん、検診で胸のレントゲンで異常をいわれたら受診して下さい。

さらにひとつ、治療の前に予防が大切です。先に例示した、肺癌、COPD、喘息といった病気の原因、悪化因子にタバコがあります。（もちろん、タバコは呼吸器以外でも心臓疾患、脳卒中、各臓器の癌など種々の病気に関連します。）喫煙は嗜好でも癖でもありません。禁煙できないのは意思の弱いせいでもありません。ニコチン依存症とゆう病気です。禁煙は現代人にとって、とても重要な取り組みです。現在、保険で禁煙が楽にできる時代となりました。私もかつては1日60本程度の喫煙者でしたが、喫煙の持つ意味を考え、止めてみたところ非常に体が楽になりました。タバコを吸われる方は気楽に禁煙に挑戦してみてくださいはどうか。きっと、あとから止めてよかったとしみじみ思うことでしょう。

ところで申し遅れましたが、私はこの度、呼吸器内科部長として赴任いたしました小牧千人と申します。生まれも、育ちも、大学も岐阜です。地域の医療・健康増進のためこれまで培った知識・経験・スキルを微力なりともお役に立てできれば望外の喜びです。よろしく申し上げます。

8月 お知らせ

■糖尿病教室 ※糖尿病が気になる方はどなたでも気軽にご参加ください。

◎毎週水、金曜日 5階病棟デイルームにて 午後1時～2時

尚、都合により日時等変更する場合がございますのでご了承ください。



交通のご案内

新幹線羽島駅 — 西笠松 — 松波総合病院
松波総合病院
 タクシー 20分

名鉄岐阜駅 — 西笠松 — 松波総合病院
松波総合病院
 タクシー 15分

名鉄名古屋駅 — 笠松 — 松波総合病院
松波総合病院